

機械器具 55 歯科用口腔洗浄器 JMDN コード 12304020

一般医療機器

オサダマルチシリンジ

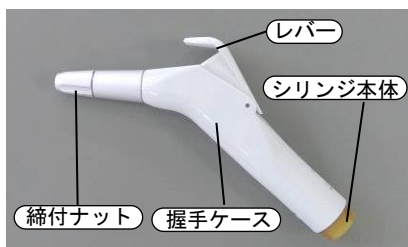
(MS-SL)

*【警告】

- 1) 奥まで確実にノズルを挿入してから、締付ナットを閉めること。ノズルを強く引き、抜ける場合はノズルを挿入し直すこと。やり直しても、ノズルが抜けるものは使用しないこと。[ノズルが口腔内に落下し、飲み込む恐れがある]
- 2) 1 分以上連続で使用する際は、ヒーターを OFF にすること。[ノズル、締付ナットが熱くなり、火傷の恐れがある]
- 3) ヒーターを ON にした状態でエアーの ON-OFF を頻繁に繰り返さないこと。[発熱が大きくなり火傷の恐れがある]
- 4) 0.2MPa 以上のエアー圧では使用しないこと。[ノズルが抜け、口腔内に落下し、飲み込む恐れがある]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



- 1) 全長 : 151 mm
- 2) 質量 : 97 g

2. 仕様

電源電圧	ヒーター : AC 14 V ランプ : 100 mA
電源入力	最大 2 A
エアー圧	0.2 MPa (静圧)
水圧	0.15 MPa

※詳細については、取扱説明書 4. 仕様 を参照すること。

3. 使用環境条件

下記条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度	10-40 °C
相対湿度	30-75 %
気圧	700-1060 hPa

【使用目的又は効果】

歯科治療において歯科用ユニットに接続し、以下の治療に用いる。

- ・補綴物装着時の補綴物の乾燥及び歯の乾燥・清掃
- ・歯切削時の口腔内の清掃及び切削粉の除去
- ・歯の処理時の窩洞の乾燥及びストップングの除去時の乾燥
- ・診断時の歯の冷却
- ・充填時の歯の乾燥
- ・印象時の歯及び窩洞の乾燥
- ・その他、ミラー(歯鏡)の曇り除去

【使用方法等】

*1. 使用方法

機器の詳細な使用方法は、使用前に必ず取扱説明書 6. 操作方を参照すること。

1) 使用前の準備

- ①ノズル(別売り)の取付け

2) 使用前の点検

- ①ハンドピースとマルチシリンジ FL ホースの接続確認
- ②シリンジ本体と握手ケースの接続確認
- ③ノズルの保持力確認及び回転確認
- ④レバーによる注水量の調節及び水切れの確認
- ⑤レバーによるエアー流量の調節の確認
- ⑥レバーによるスプレー流量の調節及び水切れの確認
- ⑦水漏れの確認
- ⑧ライトの点灯確認

3) 操作

- ①エアー・注水・スプレー・エアーのオン・オフ

4) 使用後の処理

- ①ノズルの取外
- ②シリンジ本体から締付ナットの取り外し
- ③清掃・保守

【使用上の注意】

1. 重要な基本的な注意

- 1) 規定圧力以下、またはユニットのエアー元コックを閉めたまま使用をしないこと。
- 2) ホットエアー使用後に握手ケースを取外す場合は、ユニットのヒータースイッチを切り、エアーを流してヒーター部を冷やしてから行うこと。
- 3) ノズルは Disposable のサニチップを使用すること。

*【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

下記条件にて貯蔵・保管すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度	-10-60 °C
相対湿度	10-90 %
気圧	700-1060 hPa

2. 耐用期間

製造出荷の日から、正規の使用方法、保守点検を行った場合に限り 7 年間。(自己認証による)

※ノズルは消耗品。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【保守・点検に係わる事項】

* 機器の詳細な保守・清掃・消毒・滅菌方法は、使用前に必ず取扱説明書、保守・清掃・消毒・滅菌マニュアルを参照すること。

1. 清掃・消毒・滅菌

○：適用可 ×：適用不可

	清掃	消毒	滅菌			浸漬
	中性洗剤水拭き	エタノール清拭	EOG滅菌	高圧蒸気滅菌	135℃以下の乾燥工程	7ℓカリ水酸性水エタノール
握手ケース	○	○	×	×	×	×
締付ナット	○	○	○	○	○	×
シリンジ本体	○	×	○	×	×	×

オートクレーブ滅菌上の留意事項

- 1) 締付ナットを握手ケースから取り外して、オートクレーブ滅菌すること。
- 2) オートクレーブ滅菌が終わったら締付ナットはオートクレーブ機器から取り出すこと。長時間オートクレーブ機器の中に入れて放しにしないこと。各部品へのダメージがあり寿命を縮める原因となる。

2. 保守・点検

1) 使用者による保守点検事項

* 長期保管した場合は、使用前に十分点検を行ってから使用すること。

頻度	点検項目(概略)
使用前	ハンドピースとマルチシリンジFLホースを引っ張り、接続確認
	シリンジ本体と握手ケースを引っ張り、接続確認
	ノズルを引っ張り、保持力確認及び回転
	レバーによる注水量の調節及び確認
	レバーによるエアーの調節及び確認
	レバーによるスプレーの調節及び確認
	水切れ・水漏れ確認
	ライトの点灯確認

* 2) 業者による保守点検事項

使用者による保守点検事項と同様。
不具合が生じた場合に、点検を実施する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者/製造業者/設計業者

: 長田電機工業株式会社

TEL (本社)

: 03-3492-7651

ホームページ

: <http://osada-group.jp/>

取扱説明書を必ずご参照下さい。